

2024 年 03 月 07 日

## 地上デジタル放送システムの国際普及活動 2023 年度実施報告（案）

デジタル放送国際普及部会  
デジタル放送普及活動作業班

2023年度に実施した活動について下記に報告する。

## 1. 組織運営及び会議開催

デジタル放送国際普及部会設置要綱（2023年3月31日 第18回書面表決普及戦略委員会改正）に基づき、2023年度の日本の地上デジタル放送技術の国際普及活動を実施した。活動は2023年度実施計画[資料 DF99-4-1]に沿って行い、部会の下に設置したデジタル放送普及作業班（以下、作業班または DiBEG と呼ぶ）が担った。

作業班および作業班傘下のタスクフォース（以下 TF と表記）は、2020年7月30日の作業班会合で見直された運営規約[資料 DF99-4-3]に沿い、採用国対応 TF は既採用国に対する技術規格策定等の支援、次世代放送検討国対応 TF はブラジルの次世代地上放送の動きへの対応を行った。

作業班、各 TF の会議開催状況は以下のとおりである。新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、ほとんどの会議は会議室と Web 会議のハイブリッドで行った。

なお、普及部会、作業班、各 TF、EWBS 検討 G のメンバーを付録1～5に記載する。

作業班		
第99回	2023年5月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブラジル SBTVD Forum TV 3.0 CfP Phase 3 対応状況報告</li> <li>国際普及活動 2022 年度実施報告 特別経費収支＜確定＞</li> <li>国際普及活動 2023 年度実施計画 特別経費予算＜確定＞</li> <li>NAB Show 2023 出張報告</li> <li>ブラジル SET EXPO 2023 対応準備</li> <li>Global DTT Workshop への対応について</li> <li>ITU-R SG6 関係ブロック会合の結果と課題検討の依頼 について</li> <li>今後のスケジュールについて</li> </ul>
第100回	2023年7月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブラジル SBTVD Forum TV 3.0 CfP Phase 3 対応状況報告</li> <li>ブラジル SET EXPO 2023 対応準備</li> <li>今後のスケジュールについて</li> </ul>
第101回	2023年9月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>SET EXPO 2023 参加報告</li> <li>ブラジル TV 3.0 関連現状報告</li> <li>CEATEC 及び Inter BEE 2023 への参加予定</li> <li>今後のスケジュールについて</li> </ul>
第102回	2023年11月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブラジル TV 3.0 実証実験について</li> <li>スリランカ地デジ標準規格：問合せへの検討状況</li> <li>Inter BEE 2023 出展参加報告</li> <li>ITU-R SG6 ブロック会合の結果と課題検討の依頼 について</li> <li>来年度事業計画及び 2024 年度特別経費徴収について</li> <li>今後のスケジュールについて</li> </ul>

作業班		
メール審議	2023 年 12 月 8 日 ～14 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>スリランカ ISDB-T 標準規格案のスリランカからの質問への回答案</li> </ul>
第 103 回	2024 年 1 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブラジル TV 3.0 実証実験について</li> <li>スリランカ地デジ標準規格について</li> <li>国際普及活動 2023 年度活動報告、特別経費収支&lt;見込み&gt;（案）</li> <li>国際普及活動 2024 年度活動計画、特別経費予算（案）</li> <li>今後のスケジュールについて</li> </ul>
第 104 回	2024 年 3 月 7 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブラジル TV 3.0 実証実験について</li> <li>NAB Show2024 出張について</li> <li>国際普及活動 2023 年度活動報告、特別経費収支&lt;見込み&gt;（案）</li> <li>国際普及活動 2024 年度活動計画、特別経費予算（案）</li> <li>ブラジル SET EXPO 2024 対応準備について</li> <li>今後のスケジュールについて</li> <li>2024 年度 DiBEG 会合開催日程（予定）</li> </ul>

採用国対応タスクフォース		
第 62 回	2023 年 10 月 17 日	スリランカ標準規格の質問へのコメント案の審議
メール審議	2023 年 12 月 6 日 ～8 日	スリランカ ISDB-T 標準規格案のスリランカからの質問への回答案の審議

コアメンバーによる会合：10/30、11/7、11/28。

次世代放送検討国対応タスクフォース	
会合開催なし	

EWBS 検討グループ	
会合開催なし	

## 2. 普及・技術支援

### 2.1 ISDB-T方式採用の働きかけ

2023年度は、ISDB-T方式の採用を検討している国がなく、DiBEGとしての活動はなかった。

### 2.2 ISDB-T採用国への技術支援活動

スリランカについて、映像符号化技術H.264 | MPEG-4 AVCをH.265 | HEVCに変更するため、以前策定したスリランカISDB-T標準規格の見直しを2022年度に行い、その年度末に総務省へ送付した。その標準規格に対し、スリランカから質問が来ているので早急に対応してほしいと総務省から依頼があり、急遽、採用国対応TFのコアメンバーによる会合を3回開催し回答案を策定し、TF全体で2回ほど審議しまとめた。回答内容を作業班で審議した後、2023年12月15日に総務省に提出した。

### 2.3 次世代放送検討国への対応

2020年7月に公表されたブラジルの次世代地上放送技術提案募集（TV3.0 Cfp（Call for Proposals））に対し、SBTVD-Fが2022年1月にTV3.0各レイヤーの推奨方式を公表したが、物理層については方式が決まらず、2022年～2023年にPhase3試験が行われることとなった。

2023年度は、2022年度に引き続き、Phase3試験に関わる総務省事業 令和5年度 ブラジルにおけるTV3.0現地実証プロジェクトに関する調査検討をNECが請負い、次世代放送検討国対応TFおよびDiBEGの確認の元、周波数再利用試験、チャンネル・ボンディング試験、MIMO試験に関し、ブラジルでの室内実験に対応し、また、野外実験にも対応中である。

### 2.4 国際および各国対応

#### A. ISDB-T国際ナショナルフォーラム

2015年度以降、ISDB-T国際ナショナルフォーラムは開催されていない。2022年7月にブラジルの通信省（MCOT）次官他が来日した際に再開したいとの発言があったので、今後の開催に期待したい。

#### B. 中南米諸国

##### 【ブラジル】

##### (1) ARIB/DiBEG－SBTVD-F 非公式会合

SET EXPO 2023の展示に合わせ、2023年8月10日にSBTVD-Fのキーパーソン3名（Mr. Luiz Fausto, Prof. Christiano Akamine, Mr.Carlos Cosme）とDiBEGから出張した一部メンバーで情報交換のための非公式な会合を開催した。

主にTV3.0に関して、2024年12月までのPhase3実験を中心とした方式確定までのスケジュール等を確認した。なお、スケジュールに関しては、次項のTV3.0対応を参照のこと。

##### 参考資料：

DF101-2-2 ブラジルSET EXPO 2023 出張報告（議長・事務局）（4章）

##### (2) TV3.0対応

ブラジルTV3.0に関しては、2020年7月17日にSBTVD-FからCfp（Call for Proposals）が発行され、DiBEGからは次世代放送検討国対応TFが中心となり、できる限りの対応を行うとの方針

で、国内の関連機関などと情報共有しつつ対応してきた。2020年度は技術提案募集の仕様を主な対象とするPhase1の対応、2021年度は実証実験を含むPhase2の対応を行った。Phase2の実験は2021年12月に終了し、2022年1月にSBTV-D-Fから比較評価試験結果と各レイヤーの採用技術が公表された。物理層については要求条件を満足するハードウェアを提供した団体がなかったとして方式が決まらず、2022年～2023年にPhase3 試験が行われることとなった。

2023年度は、2022年度に引き続き、Phase3 試験に関わる総務省事業をNECが請負い、次世代放送検討国対応TFおよびDiBEGの確認の元、周波数再利用試験、チャネル・ボンディング試験、MIMO試験に関し、ブラジルでの室内実験に対応し、また、野外実験にも対応中である。

なお、TV3.0の物理層に関しては、4方式（Advanced ISDB-T、ATSC3.0（米国・韓国提案）、5G Broadcast、DTMB-A（中国提案））が候補となっていたが、DTMB-Aは辞退、残り3方式に関して室内実験が行われ、2023年9月にAdvanced ISDB-TとATSC3.0の2方式が満場一致で採択された。今後、野外実験を経て、2024年6月に1方式に絞られる予定である。

SET Expo 2023の際にSBTV-D-Fを打合せした際に確認した方式決定までのスケジュールを以下に記す。

	2023年												2024年											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
ラボ試験																								
まとめ・報告書（追加試験）																								
主観画質評価試験																								
結果確認・承諾（マージン期間）																								
2方式選定																								
フィールド試験																								
まとめ・報告書																								
1方式選定（SBTV-D推奨）																								
SET Expo デモ（総合接続実証）																								
通信省審議																								
方式確定																								

2023年 4月～8月：Phase 3 室内実験（3候補）

2023年 9月：SBTV-D-Fによる2候補への絞り込み

（11月ではなく9月に公表：Advanced ISDB-TとATSC3.0）

2023年7月～10月：主観画質評価試験の追加

2023年12月～2024年4月：Phase 3 野外実験（2候補）

2024年 6月：物理層の採用技術決定（前年度の予定より2か月遅れ）

2024年 8月：SET EXPO 2024で総合デモ実施

2024年12月：政府による方式決定

2025年：放送開始予定

参照元：[https://forumsbtvd.org.br/tv3\\_0/#panel-phase3](https://forumsbtvd.org.br/tv3_0/#panel-phase3)

## 参考資料：

DF99-2 ブラジルTV3.0 物理層試験進捗報告

DF100-2 第100回\_DiBEG委員会\_ブラジルTV3.0 物理層試験進捗報告\_2in1

DF101-3 ブラジルTV3.0 物理層試験進捗報告

DF102-2-1 TV 3.0 Project - Phase 3 Over-the-air Physical Layer Lab Test

DF102-2-2 ブラジルTV 3.0 物理層試験進捗報告  
DF102-2-3 TV 3.0物理層Ph3 各提案の試験結果（サマリー部のみ抽出）  
DF103-2-1 ブラジルTV 3.0 物理層試験進捗報告  
DF103-2-2 技術委員会資料(ブラジル次世代地上放送TV3.0への活動状況)  
DF104-2 ブラジルTV 3.0 物理層試験進捗報告

### (3) SET EXPO 2023対応

2.6 広報及び会員への情報提供を参照。

## C. アジア諸国・南部アフリカ諸国

### 【スリランカ】

スリランカから映像符号化技術H.264 | MPEG-4 AVCをH.265 | HEVCに対応してほしいとの要望があり、採用国対応TFのコアメンバーで以前策定したスリランカISDB-T標準規格の見直し作業を2022年度に行い、その年度末に総務省へ送った。その標準規格に対し、2023年9月21日のDiBEG会合でスリランカから質問が来ているので早急に対応してほしいと総務省から発言があり、採用国対応TFのコアメンバーで回答案について検討を行い、TFおよび作業班で確認した後、2023年12月15日に総務省に提出した。

なお、コアメンバーによる会合を3回行い、TFによる会合を2回（1回はメール審議）実施して回答案を作成した。

#### 参考資料：

DF103-3-1 採用国対応TF活動報告  
DF103-3-2 ISDB-T Standard for Sri Lanka- Feedback by GOSL 14-09-23  
DF103-3-3 General Info in reply to Questions from Sri Lanka (to MIC)  
DF103-3-4 DiBEG Reply to Sri Lankan Questions (to MIC)

### 2.5 EWBSにかかわる検討

特に活動はなかった。

### 2.6 広報及び会員への情報提供

ISDB-T採用国への技術支援および会員を対象とした情報提供に資するため、2021年度にDiBEG副議長を編集長とした「ホームページ改訂委員会」を発足し、スマホでも閲覧しやすいような工夫を盛り込みながら情報発信を進めてきた。2022年度は、ブラジルへの情報発信を強化するためポルトガル語での解説を増やし、また会員対象にこれまでのDiBEGや各TFの資料や取り組みが閲覧しやすいように作業を進め、2023年3月30日に更新し、情報発信に努めた。

展示会等での広報活動に関しては、例年8月のSET EXPOは、2022年度に引き続きリアル開催され総務省が設営した日本パビリオンの中で参加した。国内に対しては、10月のCEATEC、11月のInterBEEでパネル展示を行った。

#### 参考資料：

DF101-4-1 CEATEC2023におけるARIBブース出展について（ご案内）  
DF101-4-2 Inter BEE 2023におけるARIB (DiBEG)ブース出展について（ご案内）  
DF102-3\_\_Inter BEE 2023における ARIB-DiBEGブース出展について

#### (NAB Show 2023)

例年4月にラスベガスで開催される全米放送機器展（NAB Show）に合わせ、SBTDV-Fとの会合、FoBTV会合、SET30が過去開催されており、2023年度も2022年度に引き続き開催され、NAB調査とともに各会合に出席した。NAB調査内容等に関しては参考資料を参照。

なお、2024年度のNAB Show 2024は、2024年4月13日～17日にリアル開催される予定である。

#### 参考資料：

DF99-5 NAB Show 2023報告書

#### (SET EXPO 2023)

例年8月下旬にブラジルのサンパウロで開催されるSET EXPOは、コロナ禍後2022年度に引き続き2023年度もでリアル開催され、総務省が設営した日本パビリオンの中で、DiBEGはISDB-Tおよび次世代地デジに関する展示・デモ対応を行った。参加者数、ブース数等を見ると、ほぼコロナ禍以前に戻った感じではあるが、展示面積は2022年度と同様な規模のようであった。

日本パビリオンとしては、DiBEG含め以下の5社が参加した。

- ・ ARIB/DiBEG：ISDB-T海外普及活動状況、ブラジルTV3.0対応状況のパネル展示
- ・ 総務省/NHK：日本の地デジ高度化技術、放送の将来技術のパネル展示とビデオ解説
- ・ 日本電気：VVCリアルタイム符号化器／復号器の技術展示、ブラジルTV 3.0室内実験対応状況のパネル展示
- ・ JTEC：EWBSとCAPの連携による総合防災ICTシステムのパネル展示とビデオ紹介
- ・ 日立国際電気：地デジ用マイクロ波送受信機、ISDB-T送信機の静態展示

DiBEGとしては、ISDB-Tの海外普及状況や普及活動、ブラジルTV3.0で採用された提案内容と伝送方式の特徴とパラメータをパネルで展示した。ブラジルTV3.0関連展示は、ARIB/DiBEGブースの他、総務省/NHKとNECブース、現行ISDB-TおよびEWBS関連展示は、JTECと日立国際電気ブースで行った。

#### 参考資料：

- DF99-6 SET EXPO 2019への対応について
- DF101-2-1 SET EXPO 2023結果概要（総務省殿）
- DF101-2-2 ブラジルSET EXPO 2023 出張報告（議長・事務局）
- DF101-2-3 SET EXPO 2023展示報告（NHK技研）
- DF101-2-4 SET EXPO 2023参加報告（JTEC）
- DF101-2-5 SET EXPO 2023展示内容と対応概要（日立国際）
- DF101-3 ブラジルTV3.0 物理層試験進捗報告（NEC）

#### (InterBEE 2023)

InterBEE 2023においてARIB/DiBEGの展示ブースを設け、広報活動を実施した。最近の放送分野の標準化の状況、次世代放送技術への取組み、及びDiBEGによるISDB-Tの国際展開状況について、パネルやパンフレットを用いて説明を行った。

#### 参考資料：

- DF102-3\_\_Inter BEE 2023における ARIB-DiBEGブース出展について

（他団体連携）

ブラジルSBTVD-Fとは、2021年度は5月に定期会合を実施したが、その後コロナ禍等の影響で2022年度、2023年度ともに定期会合は実施せず、一部メンバーが非公式会合としてTV3.0実験の対応打合せ（Web会議）や、SET EXPO 2023での打合せ（対面）を行った。

**参考資料：**

DF101-2-2 ブラジルSET EXPO 2023 出張報告（議長・事務局）（1章）

FoBTV会合については、2023年度はNAB ShowとIBCに合わせ、リアル開催（Web会議とのハイブリッド開催）され、NAB Showの際には4月17日に開催されDiBEGからも参加した。ATSC、NAB、DVB、ETRI、Sinclare、NERC-DTV、SBTVD-F、EBUから、デジタル放送関連の規格化動向などの発表があった。日本からはARIBが地上高度化放送方式が完成したこと、その適用技術の紹介、ARIB規格全体の最新の更新状況を説明し、NHKからは技研Future Vision 2030-2040 と総務省技術試験事務でNHK が取り組んだ地上放送高度化方式の総合試験の内容の紹介があった。

**参考資料：**

DF101-2-2 ブラジルSET EXPO 2023 出張報告（議長・事務局）（2章）

DF102-7\_FoBTV TC会合結果報告\_IBC2023

またARIB国際放送標準化WGとは、年2回のITU-R SG6（放送業務）ブロック会合に合わせ、主に高度地上放送関連の審議結果や次会合に向けた課題などを共有していただき、DiBEGからはブラジルTV3.0の対応状況を共有した。

**参考資料：**

DF99-8-2 放送国際標準化WG\_DiBEG回答（案）

DF102-4-2\_ITU-R SG6 ブロック会合の結果と次会合に向けた『今後の課題』への回答（案）

### 3. 収支

付録6を参照のこと。

### 4. その他

#### 4.1. アナログ放送終了（ASO : Analog Switch-Off）

日本以外でASOを達成した国は、ボツワナ（2022年10月2日）、コスタリカ（2023年1月31日）の2か国のみである。他の国はいずれもASOの延期を発表しており、エルサルバドルは2024年末、アルゼンチンは2025年6月、また、チリは2024年、ブラジルは2025年、コロンビア（DVB-T採用）は2026年の完了を目指している。その他、各国のASO予定は参考資料を参照のこと。

**参考資料：**

DF104-6 ISDB-T海外普及活動予定表

#### 4.2. 電子会議システムの活用

2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行した後も、隔月開催のDiBEG会議、採用国対応タスクフォース会議は、Web会議と会議室でのリアル会議のハイブリッド、ブラジルSBTVD-Fの会議はWeb会議として開催した。

#### 4.3. 部会・DiBEG構成員の変更

2023年度における部会及びDiBEGの構成員は付録1及び2のとおりである。

## 5. まとめ

(運営全体)

2023年度のDiBEG活動は、主にブラジルTV3.0対応とスリランカ標準規格に対するスリランカ国からの質問対応であった。2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したが、DiBEG会合、TF会合等は、会議室とWeb会議のハイブリッド会合として開催した。NAB Show、SET EXPO、InterBEEなどはリアル開催され、対面によるコミュニケーションが再開でき、情報収集やより親密な関係構築ができるようになった。

(会議)

作業班の会議は予定どおり隔月のペースで計6回開催し、メール審議（スリランカ対応）を1回実施した。採用国対応TFは、スリランカISDB-T標準に対するスリランカからの質問対応でコアメンバー中心に複数回の会合を開催した。次世代放送検討国対応TFに関しては、TFとしての会合はなかったが、主任中心にブラジルTV3.0対応を行った。

(採用国対応タスクフォース)

TF会合を1回、メール審議を1回開催した。スリランカの技術支援活動として作成したスリランカISDB-T標準（映像符号化技術をH.264 | MPEG-4 AVCからH.265 | HEVCに変更。2022年3月総務省へ提出）に対し、スリランカから2023年9月のDiBEG会合で総務省から質問が来ているということで対応した。回答案を作成し、2023年12月に総務省に送付した。

(ブラジル次世代地上放送)

Phase 3 試験に関する総務省事業をNECが請負い、NECが中心的に活動し、活動予定、実験結果の検証などは次世代放送検討国対応TF（主に主任）の確認の元、DiBEG会合へ報告した。

(EWBS対応)

EWBSに関しては、EWBS検討グループとしては開催しなかった。

(今後)

コロナ禍の影響を受け、アナログ放送の終了が遅れた国が多い中、ISDB-T 採用国ではボツワナが世界で初めて 2022 年 10 月 2 日にアナログ放送を終了し、ついでコスタリカも 2023 年 1 月 31 日に終了した。ブラジル、アルゼンチンなどは 2023 年度の終了予定であるが延期を表明、チリ、エルサルバドルなどは 2024 年度に終了予定であるが、これも延期を表明しており、今後の動向を見守っていききたい。

また、採用国における ISDB-T の導入の進捗が芳しいとは言えない国が多く、確実な導入に資するべく技術支援活動を継続する。

ブラジルの次世代地上放送 TV3.0 については、2023 年 4 月から 2024 年 5 月にかけて Phase 3 実験（物理層の継続検討を含む）が実施されることになり、2023 年度は総務省事業を NEC が請負い、DiBEG の協力のもと、周波数再利用試験やチャネル・ボンディング試験などを中心にブラジルでの室内実験への対応と実験結果の検証等を行った。また、2024 年 1 月から開始された



ブラジルでの野外実験に関しても、総務省、関係機関と連携しながら協力しており、無事野外実験を実施し、良好な結果が得られることを期待している。

(謝辞)

作業班の組織運営に関しては、会員社の協力および事務局の対応により、滞りなく進めることができた。ここに感謝申し上げます。

付録1 デジタル放送国際普及部会構成員名簿（2024年03月07日現在）

構 成 委 員		所 属 ・ 役 職	氏 名
部会長	(株)東芝	東芝インフラシステムズ株式会社 放送・通信・道路技師長	馬場 賢二
副部会長	日本電気(株)	クロスインダストリーBU メディア統括部 統括部長	池田 敏之
副部会長	日本放送協会	技術局管理部専任部長	成見 淳
幹事	(株)TBSテレビ	メディアテクノロジー局・局長	京屋 知行
幹事	(株)テレビ朝日	技術局 技術局長	高木 武彦
幹事	(株)テレビ東京	技術局 専任局長	樽見 敏夫
幹事	日本テレビ放送網(株)	技術統括局 執行役員 技術統括局長	石塚 功
幹事	(株)フジテレビジョン	技術局 局長	小川 栄治
委員	(株)ACCESS	執行役員 営業本部長	鈴木 英司
委員	(株)NHKテクノロジーズ	ファシリティ技術本部公共システム技術部 エクゼクティブエンジニア	中原 俊二
委員	(一財)海外通信・放送コンサルティング協力	放送技術部 部長	阪口 安司
委員	日本無線(株)	ソリューション技術部 情報システムグループ 放送機チーム長	唐澤 和茂
委員	(株)日立国際電気	グローバル事業推進部 シニアチーフエンジニア	宮下 敦
委員	マスプロ電工(株)	IoT 営業部 部長	武田 政宗
委員	八千代エンジニアリング(株)	事業統括本部 海外事業部 顧問	田中 清房
委員	Dolby Japan (株)	営業部 シニアマネージャー	勅使川原 智
委員	(株)ピクセラ	法人営業本部 第一営業部 部長	土屋 陽一

付録2 デジタル放送普及活動作業班委員名簿（2024年03月07日現在）

構 成 委 員		所 属 ・ 役 職	氏 名
議長	日本電気(株)	クロスインダストリーBU メディア統括部 主席技師	高田 政幸
副議長	日本放送協会	技術局 計画管理部 副部長	齋藤 進
副議長			
代表幹事	(株)TBSテレビ	メディアテクノロジー局 技術管理部 局次長	深澤 知巳
代表幹事	(株)テレビ朝日	技術局 放送技術担当局次長	井上 博和
代表幹事	(株)東芝	インフラシステムソリューション社 府中コミュニティ・ソリューション工場 放送・ネットワークシステム部 参事	大塚 国明
幹事	(株)東芝	東芝インフラシステムズ 社会システム事業部 放送ソリューション営業部 営業第二担当 グループ長	青木 礼
代表幹事	日本電気(株)	メディア統括部 第三民放メディアシステムチーム プロフェッショナル	橋本 長武
幹事	日本電気(株)	メディア統括部 第四メディア営業チーム シニアプロフェッショナル	長井 隆起
代表幹事	日本放送協会	放送技術研究所 伝送システム研究部 上級研究員	岡野 正寛
代表委員	(株)ACCESS	IoT 事業本部 第3開発部 2課 係長 PGM	三浦 傑
代表委員	(株)NHKテクノロジーズ	ファシリティ本部 海外業務部 業務部長	小田 実
代表委員	(一財)海外通信・放送コンサルティング協力	放送技術部 部長	阪口 安司
代表委員	(株)テレビ東京	技術局 専任局長	樽見 敏夫
代表委員	日本テレビ放送網(株)	技術統括局 技術推進部 テクニカルアドバイザー	佐藤 誠
代表委員	(株)日立国際電気	グローバル推進部 シニアチーフエンジニア	宮下 敦
代表委員	(株)フジテレビジョン	技術局 技術戦略部 部長職 デスク担当	大森 克信
代表委員	マスプロ電工(株)	IoT 営業部 部長	武田 政宗
代表委員	八千代エンジニアリング(株)	事業統括本部 海外事業部 施設部 シニアプロフェッショナル	南部 尚昭
代表委員	Dolby Japan (株)	営業部シニアマネージャー	勅使川原 智

付録3 採用国対応タスクフォース構成委員名簿（2024年03月07日現在）

構 成 委 員		所 属	氏 名
主 任	日本放送協会	放送技術研究所 伝送システム研究部 上級研究員	岡野 正寛
副主任			
委 員	(株)ACCESS	IoT 事業本部第3 開発部2 課係長 PGM	三浦 傑
委 員	東芝インフラシステムズ (株)	放送・ネットワークシステム部 フェロ ー	山影 朋夫
委 員	日本電気(株)	メディア統括部 第三民放メディアシス テムチーム プロフェッショナル	橋本 長武
委 員	マスプロ電工(株)	IoT 営業部参与 部長	武田 政宗
委 員	マスプロ電工(株)	IoT 営業部 海外営業グループ係長	三谷 尚文
委 員	八千代エンジニアリング (株)	事業統括本部 海外事業部 施設部 シニ アプロフェッショナル	南部 尚昭
委 員	八千代エンジニアリング (株)	事業統括本部海外事業部 ICT2	峯松 史明
オブザ ーバー	日本電気(株)	都市インフラソリューション事業部門 第一システム統括部 主席技師	高田 政幸

付録4 次世代放送検討国対応タスクフォース構成委員名簿（2024年03月07日現在）

構 成 委 員		所 属	氏 名
主 任	日本放送協会	放送技術研究所 伝送システム研究部 上級 研究員	神原 浩平
副主任			
委 員	(株)TBS テレビ	メディアテクノロジー局 技術管理部 兼メ ディア企画室	深澤 知己
委 員	日本電気(株)	メディア統括部 第二送信メディアシス テムチーム プロフェッショナル	福本 正義
委 員	八千代エンジニアリン グ(株)	事業統括本部海外事業部 ICT2 プロジェ クトマネージャー	峯松 史明

付録5 EWBS検討グループ構成委員名簿（2024年03月07日現在）

構 成 委 員		所 属 ・ 役 職	氏 名
リーダー	日本電気(株)	クロスインダストリーBU メディア統括 部 主席技師	高田 政幸
サブリー ダー	(一財)海外通信・放送 コンサルティング協力	放送技術部 部長	阪口 安司
メンバー	日本電気(株)	メディア統括部 第三民放メディアシス テムチーム プロフェッショナル	橋本 長武
メンバー	日本放送協会	放送技術研究所 伝送システム研究部 上 級研究員	岡野 正寛
メンバー	マスプロ電工(株)	IoT 営業部 部長	武田 政宗
メンバー	八千代エンジニアリン グ(株)	事業統括本部海外事業部 ICT2 プロジェ クトマネージャー	峯松 史明

付録 6 2023 年度特別経費収支

地上デジタル放送システムの国際普及活動 2023年度特別経費収支＜見込み＞					
					2024年3月7日 (単位: 円)
内 容	収 入	* 1 予 算	支出・見込	支出・見込 ＜内訳＞	※1: 予算の値は、資料DF99-4-1 付録1 2023年度特別予算 (2023/05/19実施)の値 備 考
2023年度特別経費	9,000,000	※2			※2: 年度はじめに1社退会申し出により、9,000,000円に減額
2022年度特別経費収支の繰越分	6,993,833				
ISDB-T採用国への技術支援、情報提供、調査広報費		13,690,000	5,703,069		ISDB-T採用国、地デジ高度化に向けた ・セミナー、展示会等の対応費 ※3 ・技術支援、調査広報費、調査広報活動費 ・パンフレット製作費、DiBEGポータルサイト関連、通訳・翻訳費 ※3: 展示機材、展示パネル製作費を除く
				528,000	・DiBEGポータルサイト管理費、DiBEGポータルサイト改修・強化費 など
				0	
				5,175,069	・NAB/SETEXPO 2023 展示会の対応費 ※3
展示会・機材等の関連経費		1,300,000	631,400		・機材・ノベルティ購入費、展示機材レンタル費、展示パネル製作費等
				0	・消耗品(パンフレット(英語、スペイン語、ポルトガル語)再作、ノベルティ 他) ⇒2024年度に対応予定
				631,400	・SET EXPO2023展示会 展示機材レンタル費、展示パネル製作費 ( SET EXPOにてモニター 12台、パネル5枚、通訳費(現地対応))
				0	
その他の経費		850,000	456,767		通信運搬費(オンライン会議、出張中通信費含む)、雑費等、謝礼費
予備費		953,833	800,000	800,000	※2
合 計	15,993,833	16,793,833	7,591,236	7,591,236	
収支		9,202,597			・2024年度予算に繰り越し